

科目名	専門分野			ディプロマ・ポリシー(DP)	DP2 DP5		
	地域・在宅看護論			担当教員	外部講師 専任教員		
	地域連携支援						
履修学年	1年	履修学期	後期	単位数	1	時間数	20
授業目標	1. 地域包括ケアシステムを構成する保健・医療・福祉機関との連携の必要性和看護が果たす役割が理解できる。 2. 患者・家族の意思決定支援は、退院支援のプロセスにおいて重要な看護の役割であることが理解できる。 3. 看護が担うケアマネジメントの必要性について理解できる。						
回	学習内容				方法	担当教員	
1	1) 地域包括ケアシステムの概要				講義	外部講師	
2	2) 自助・互助・共助・公助を組み合わせた地域のケア体制 (独居のフレイル高齢者の事例でわが町マップをつくる)				講義・演習	専任教員	
3							
4	3) 介護保険・医療保険に基づく看護だけでなく、自助・互助を支援する看護の必要性				講義		
5	4) 療養の場の移行に伴う看護(入退院支援・退院調整)				講義	外部講師	
6	5) 継続看護の意味と必要性				講義		
7	6) 退院支援のプロセスと多職種連携 (退院調整カンファレンスのロールプレイング)				講義・演習	専任教員	
8							
9							
10	在宅看護におけるケアマネジメント				講義		
評価規準 評価方法	演習評価・筆記試験 100点						
テキストおよび 参考文献	専門分野 地域・在宅看護論[1] 地域・在宅看護の基盤 (医学書院) 専門分野 地域・在宅看護論[2] 地域・在宅看護の実践 (医学書院)						
履修上の注意 点							